第　19　回　社　員　総　会

特定非営利活動法人　八千代オイコス

日　時　　２０１９年４月１４日（日）
午後 13 時より

場　所　八千代市市民活動サポートセンター2 階会議室

第１９回　社員総会議事進行次第

特定非営利活動法人八千代オイコス

1. 開催日時　　2019 年 4 月 14 日（日）　　13：00～

2. 開催場所　　八千代市市民活動サポートセンター2 階会議室

3. 社員総数　　名　（出席　名、委任状　通）出席者確認

4. 審議事項
   第 1 号議案　2018 年度（平成 30 年度）　事業報告
   第 2 号議案　2018 年度（平成 30 年度）　会計報告
   第 3 号議案　2019 年度　事業計画
   第 4 号議案　2019 年度　会計予算
   その他議案　議事録署名人の選任

5. 議事の進行方法
   ○　総合司会　桑波田理事より　総会議事進行方法の説明
   ○　議事に先立ち川瀬代表理事より社員総会開会の宣言。
   社員総数 25 名　出席(16)名、委任状(9)通。
   オイコス定款 26 条の定足数を満たしておる旨の発言。

   ☆　　議長選出　　（互選―候補　金室理事）以下議長により議事進行

   第 1 号議案　2018 年度（平成 30 年度）事業報告
   ○　2018 年度活動報告。(川瀬代表理事)　総会資料 2～4 頁
   ○　2018 年度活動実績表及び実施事項の説明。(川瀬代表理事)　総会資料 5～7 頁
   第 2 号議案　会計　収支報告書、財産目録、貸借対照表の報告。
   ○　2018 年度決算会計諸表の報告。(島会計担当理事)　総会資料 8～10 頁
   ○　監事の監査報告――監査報告。(野口監事)　総会資料 11 頁
   ☆　1 号議案、2 号議案（採決）

   第 3 号議案　2019 年度活動計画
   ○　2019 年度事業計画の説明。(川瀬代表理事)　総会資料 12～13 頁
   ○　2019 年度活動予定及び予定事項の説明。(川瀬代表理事)　総会資料 14～15 頁
   第 4 号議案　収支予算
   ○　2019 年度収支予算の説明。(島会計担当理事)　総会資料 16 頁
   ☆　第 3 号議案、第 4 号議案(採決)
   議事録署名人の選任
   ○　議長より本日の議事録をまとめるにあたり、議事録署名人 2 名選任することを諮る。
   （候補―　野口、桑波田）

   審議事項終了につき、議長と司会者が交代。
   ○　司会役より総会終了の宣言。　以上

平成３０年度特定非営利活動に係る事業報告書

ＮＰＯ法人八千代オイコス

＜実施事業の総括＞

30 年度は基本的な活動をベースに、＜子ども達の教育の場＞作りを重点においた施策を行動指針として活動を行った。

柱とする「川の学校」は本年度 12 号台風の影響による中止を余儀なくされたが、過去の実績は事業の柱として揺るぎないものとして確立された。

本年度は更に＜子ども達への教育の場＞として、従来の田んぼの活動を体系的なマニュアルを作り、多数の児童（父兄を含む）に田植え～稲刈り・脱穀迄の米づくり体験に挑戦してもらった。

これらの計画を推進するにあたり、活動資金の裏付けとして「八千代市民活動団体支援金交付制度」及び「子どもゆめ基金」活用を得られたことは大きな成果だった。

＜実施事業内容＞

１．地域環境の保全を図るための自然環境調査・評価事業

よみがえれ花輪川事業（豊かな自然を感じられる花輪川）

①毎月の川作業の効率性と内容向上を高める為、推進担当を専門に設定した。

しかし、当初計画の水草の増殖にまでは及ばなかった。（次年度の課題としたい）

②花壇、遊歩道の整備はよく図られ、利用する市民へ貢献が出来た。

２.自然開発に関する意識開発の為の教育支援事業

①川の学校 in 花輪川

１２回目を迎えて全て準備を完了した実施直前１２号台風接近により八千代市内も風雨による影響が大きく予想され、前日に中止の決断をした。

②従来の田んぼ活動をベースに、新しく休耕田借り受け島田谷津の保全も兼ねて市内小学校への PR により 20 組 40 人の親子を募集した。　結果 20 組、親子 60 人余の参加者を得、米づくり体験を実施した。

この事によりオイコスの目指す、「子ども達の教育の場」を通して子ども達に自然の営みを体験する事が出来た。

結果に課題はあるが、今後の継続モデルとしたい。

③オイコスの継続活動として、「エコウォーキング」を春・秋行っているが最近は地域の歴史をたどりながら、併せてゴミ拾いを行う事で参加者に環境保護の意識を高めてもらう企画が定着してきた。今年度は平成 30 年 10 月 21 日、平成 31 年 3 月 24 日の 2 回開催した。毎回 30 名から 40 名程の参加者で実施。

３.地域のホタル棲息環境の保全・観測調査

①長年市内に棲息するヘイケボタルの調査を行って来たが、自然環境の悪化に伴い殆どその姿が確認できず、2015 年を以って棲息調査を打ち切った。

②年一回のホタル観賞会は継続し、今年度も 8 月 4 日（土）総勢 23 名が市内の数少ない棲息地・石神谷津で観賞会に参加、夏の夜を楽しんだ。

４.休耕田の有効利用事業

今年度より神久保より島田台に場所を変え、谷津の保全も兼ねて農業などについて学び体験する場作りをスタートさせた。初年度は広く市内小学校へチラシを配布、20 組 40 人の参加者を募集したところ、20 組 60 人余の参加者が決まり田植え～稲刈り・脱穀までの生きた農業体験を経験してもらえた。

又、この企画を通して最後に収穫の喜びを「餅つき会」を行い、半年の苦労を餅を食べながら楽しい語らいが出来た。

５.まちづくり活動に係る行政、諸団体との協働及びネットワーク構築事業

（１）市民活動団体支援金制度（１％）に応募。

花輪川に関わる活動資金の源泉として、本年も会全体で取り組んだ。
結果　８１，０４４円の助成金を得た。

（２）＜川の学校＞活動資金として「市民団体支援金」を活用した。

しかし、台風１２号接近により、直前に中止とし一部準備の為の支出金もありこの精算業務に追われた。

（３）行政及び市民団体との協働。

・ほたるの里実行委員会及び応援活動。

① 八千代市市民活動サポートセンターでの協働。

八千代オイコスより市民活動サポートセンターへの継続的にスタッフを派遣
その運営に積極的に参画している。

・平成３０年１１月４日　市民活動フェスティバル２０１８
・平成３０年１１月３０日　地域デビュー講座　ふれあい大学
・平成３０年１２月２１日八千代生物モニタリング調査説明会
・平成３１年　１月２７日　まちづくり・ひとづくりシンポジュウム
・平成３１年　２月３日　市民活動団体支援金交付制度説明会
・平成３１年　２月２３日ボランティアカフェ　ボランティア登録団体との交流会

②千葉県との協働

・千葉県による生き物調査参画
・千葉県環境報告定期講読（ネット配信）
・千葉県「印旛沼連携プログラム」として年２回の「花輪川エコウォーキング」開催。

③八千代市「ほたる里づくり実行委員会」参画。

④その他

・市民活動団体連合会として、第３回「千本桜まつり」実行委員会で参加
本年は、オイコスより６名がボランティア活動に参加。

・ボーイスカウト第２団との共同活動。ボーイスカウトデイ９月 23 日（日）

・ヤマトミクリの里づくり協議会（島田谷津保全活動）休耕田草刈り、オオフサモ駆除。

（４）企業との協賛

・イオン八千代緑が丘店に於いて「イオン幸せの黄色いレシート」キャンペーンに毎月 11 日に店頭活動を行い、年度末に文具用品、作業用品等の受給を得ている。

（５）広報活動

①八千代オイコス会報「かわら版」の発行

本年度は 37 号（６月）、38 号（9 月）、39 号（2 月）を発刊し、市内公共機関や会員等に配布し八千代オイコスの活動を広く紹介した。又、オイコスイベントに参加の子ども達に、思い思いの感想文を寄稿してもらい、発行の都度家庭へも届け思い出作りの記念紙とした。

② ホームページの充実

オイコスの活動状況を逐一掲載、「かわら版」とは別にオイコス行事の都度きめこまかくフォローがなされ、PR 効果を高めている。

（６）本年度の成果と留意点

八千代オイコスは八千代市の都市化に加えて、休耕地の増加・谷津山の荒廃化が進む中で唯一自然の風景が残る北西部の中に位置し、オイコスの活動の拠点とする花輪川で創立以来活動を継続してきた。会のテーマとする「花輪川～印旛沼」のクリーン化を目指して活動は毎月継続してきた。しかし、十数年の活動を通して印旛沼が理想の姿に変化した効果も顕著には見られず、活動にジレンマを感じる面もある。

しかし、我々が単独で成しえる事ではなく、印旛沼連携活動の一環として今後も地道に継続して行くことが重要である。

本年度は“子ども達への地域の教育の場”作りを重要指針とし、「川の学校」に加えて「子供たちと米づくり体験」の事業を展開出来た事は大きな成果となった。

川の環境向上活動等には、まだ不達成部分もあるが来年度の課題としたい。

又、新規メンバーの加入促進にも力を入れて行きたい。

具体化を計った花輪川水質調べは不完全、グループの勉強会も実現できず来季の宿題としたい。

―以上―

平成30年度活動実績表

凡例：花輪川、米づくり、祝祭日、その他

4月			5月			6月			7月			8月			9月		
1	日	広報やちよ(米作)掲載	1	火		1	金	1%支援金交付投票開始	1	日	田んぼ草取り② 広報やちよ掲載(川学校) 【不参加】ボーイスカウト流ざりがに釣り	1	水		1	土	田んぼ草刈り(稲刈りハザ掛け準備)
2	月	子どもゆめ基金助成金交付額公表	2	水		2	土	理事会15:00～	2	月		2	木		2	日	
3	火		3	木	憲法記念日	3	日	田んぼ草取り①	3	火		3	金		3	月	
4	水		4	金	みどりの日 田植え準備	4	月		4	水		4	土	ホタル観賞会＠石神19:00～	4	火	
5	木		5	土	こどもの日	5	火		5	木		5	日	田んぼ草取り(自然観察)	5	水	
6	金		6	日	田植え	6	水		6	金		6	月		6	木	
7	土	理事会15:00～	7	月		7	木		7	土	JAZZ	7	火		7	金	
8	日		8	火		8	金		8	日	川作業9:00～ 定例会議13:00～	8	水		8	土	理事会15:00～
9	月		9	水		9	土		9	月		9	木		9	日	川作業9:00～ 定例会議13:00～
10	火		10	木		10	日	川作業9:00～ 定例会議13:00～	10	火		10	金		10	月	
11	水	総会資料印刷13:00～ イオンデー17:00～	11	金	イオンデー17:00～	11	月	イオンデー17:00～	11	水	イオンデー17:00～	11	土	山の日 イオンデー17:00～ かわら版(川学校)原稿寄稿	11	火	イオンデー17:00～
12	木		12	土	理事会15:00～ 川の学校後援申請	12	火		12	木		12	日	竹(稲木)切出し13:00～	12	水	
13	金	公募(米作)締切り	13	日	川作業(田んぼ苗の補植)9:00～ 定例会議13:00～	13	水		13	金		13	月		13	木	
14	土		14	月		14	木		14	土		14	火		14	金	
15	日	【雨中止】川作業 米づくり企画会議② 9:30～ 第18回総会13:00～ 参加者(米作)確定連絡	15	火	広報やちよ(川学校)掲載依頼	15	金	かわら版第37号発行	15	日	自然観察会下見＆企画検討 川の学校公募締め切り かわら版(米作)原稿寄稿	15	水		15	土	かわら版第38号発行
16	月		16	水		16	土		16	月	海の日	16	木		16	日	稲刈り
17	火		17	木		17	日		17	火		17	金		17	月	敬老の日
18	水		18	金	後援申請(川学校)承認	18	月		18	水	参加者(川学校)確定連絡	18	土	理事会15:00～ かわら版(ホタル)原稿寄稿	18	火	
19	木		19	土		19	火		19	木		19	日	川作業9:00～ 定例会議13:00～ かわら版(米作・自然観察)原稿寄稿	19	水	
20	金		20	日	かわら版(田植え)原稿寄稿 ヤマトミクリ協議会総会	20	水	川の学校公募開始 川の学校チラシ仕分け9:30～	20	金		20	月		20	木	
21	土		21	月		21	木	緑化公社苗(サルビア・小菊)配布8:30～	21	土		21	火		21	金	
22	日	米づくり説明会	22	火		22	金		22	日	【最終】川作業(会場整備) 川学校最終打合せ14:00～	22	水		22	土	
23	月		23	水		23	土	【臨時】川作業(会場整備)9:00～	23	月	1%支援金交付投票締切	23	木		23	日	秋分の日 ボーイスカウトデー共同活動
24	火		24	木		24	日		24	火		24	金		24	月	振替休日
25	水		25	金		25	月		25	水	観察ノート印刷	25	土		25	火	
26	木		26	土		26	火		26	木	農薬散布(ラジコン・ヘリ)	26	日	【中止】川の学校慰労会	26	水	
27	金		27	日		27	水	チラシ(川学校)仕分け9:00～	27	金	農薬散布(ラジコン・ヘリ)	27	月		27	木	
28	土		28	月		28	木		28	土	【台風中止】川の学校	28	火	【中止】ゆめ基金報告書提出(川学校)	28	金	
29	日	昭和の日 米づくり企画会議③@社福10:00～	29	火		29	金		29	日	【台風中止】川の学校 竹(稲木・水鉄砲)の整備	29	水		29	土	脱穀
30	月	振替休日	30	水	農業交流センタ予約(川学校)	30	土	理事会15:00～	30	月		30	木		30	日	かわら版(稲刈り)原稿寄稿
			31	木					31	火		31	金				

※1. 広報やちよ「市民伝言板」は、年（1～12月）原則3回まで（春エコ、米づくり、川の学校）。
締め切りは広報発行日の約45日前。広報公聴課483-1151(代表)。
※2. 農業交流センタ研修室の予約申請方法について、一般は利用日の2ヶ月前、農業関係者は3ヶ月前。
利用料金：540円～/時間。開館時間は9:00～。駐車場：普通車109台。
※3. オイコス活動始業時刻4月～10月は9:00～、11月～3月は9:30～。
※4. 緑化公社：6月下旬はサルビアと小菊、11月中旬はパンジーに苗を配布。
※5. オイコスかわら版発行：3回／年。発行一ヶ月前を原稿締め切り期限とする。
記事担当者は、行事終了10日以内に寄稿および、参加者へ活動当日に寄稿を依頼して活動2週間以内に取り纏める。
①6月1日発行(新年度号)：春のｴｺｳｫｰｷﾝｸﾞ、総会、田越し～田植え・草取り、川作業、1％支援要請etc。
②9月1日発行：川の学校特集号、ホタル観賞会etc。
③2月1日発行(新年号)：田の草取り・稲刈り～餅つき、秋のｴｺｳｫｰｷﾝｸﾞ、市民活動ﾌｪｽﾃｨﾊﾞﾙ。ｲｵﾝﾃﾞｰ、川作業etc。
※6. 川の学校関連詳細スケジュールは別途整理（広報～募集～受付～締切り、後援依頼手続き、チラシ印刷・配布）。

平成30年度活動実績表

凡例：花輪川、米づくり、祝祭日、その他

10月			11月			12月			1月			2月			3月		
1	月		1	木	「コープみらい」助成金申請	1	土		1	火	元旦	1	金		1	金	広報やちよ(春エコ)掲載 後援申請(米作)承認
2	火		2	金		2	日		2	水		2	土		2	土	
3	水		3	土	文化の日	3	月		3	木		3	日	市民活動団体支援金交付制度説明会14:00～	3	日	
4	木		4	日	市民活動フェスティバル10:00～ かわら版(秋エコ)原稿寄稿	4	火		4	金		4	月		4	月	米づくり企画会議②09:00～@学習プラザ
5	金		5	月		5	水		5	土		5	火	コープみらい助成金採択	5	火	
6	土		6	火		6	木		6	日		6	水		6	水	
7	日		7	水		7	金		7	月		7	木		7	木	
8	月	体育の日	8	木	緑化公社苗(ﾊﾟﾝｼﾞｰ)配布	8	土	理事会14:00～ 忘年会18:00～	8	火		8	金		8	金	
9	火		9	金		9	日	川作業9:30～ 定例会議13:00～	9	水		9	土		9	土	八千代新川千本桜まつり
10	水		10	土	理事会14:00～	10	月		10	木		10	日		10	日	八千代新川千本桜まつり
11	木	【欠席】イオンデー17:00～	11	日	川作業(田んぼの片付け)9:30～ 千葉県生涯大学視察 定例会議13:00～ 籾すり(精米)15:00～ イオンデー17:00～	11	火	イオンデー17:00～	11	金	イオンデー17:00～	11	月	建国記念の日 イオンデー17:00～	11	月	【不開催】イオンデー
12	金		12	月		12	水		12	土	理事会14:00～	12	火		12	火	
13	土	理事会@社福9:00～	13	火		13	木		13	日	成人式	13	水		13	水	
14	日	【雨中止】川作業(田んぼの片付け)9:00～ 定例会議13:00～	14	水	【中止】H31年度子どもゆめ基金申請	14	金		14	月	成人の日	14	木		14	木	
15	月		15	木		15	土	餅つき会準備13:00～	15	火	広報やちよ(春エコ)掲載依頼	15	金	かわら版第39号発行 広報やちよ(米作)掲載依頼	15	金	生物調査(冬)10:00～ 公募(春エコ)締切り
16	火		16	金		16	日	餅つき会8:30～	16	水	ゆめ基金報告書(米作)提出	16	土	【雪延期】理事会@交流センタ9:00～ 米づくり企画会議①10:30～	16	土	理事会14:00～
17	水	農業交流センタ(餅つき)予約	17	土		17	月		17	木		17	日	【雪延期】川作業9:30～ 定例会議13:00～ チラシ(春エコ)仕分け	17	日	川作業9:30～ 定例会議13:00～ チラシ(米作)仕分け
18	木		18	日		18	火		18	金		18	月		18	月	
19	金		19	月		19	水		19	土		19	火		19	火	
20	土	花壇整備	20	火		20	木		20	日	川作業9:30～ 定例会議13:00～	20	水	市民活動団体支援金交付制度申請	20	水	八千代市生物モニタリング調査学習会13:15～
21	日	秋のエコウォーキング かわら版(脱穀)原稿寄稿	21	水		21	金	八千代生物モニタリング調査説明会13:30～	21	月		21	木		21	木	春分の日 稲木(竹)切出し9:30～
22	月		22	木		22	土		22	火		22	金	農業交流センタ(米作)予約	22	金	公立小学校修了式
23	火		23	金	勤労感謝の日	23	日	天皇誕生日	23	水		23	土	ボランティアカフェ10:00～	23	土	
24	水		24	土		24	月	振替休日	24	木		24	日		24	日	春のエコウォーキング9:00～
25	木		25	日	かわら版(ｻﾎﾟｾﾝ祭り)原稿寄稿	25	火		25	金		25	月		25	月	
26	金		26	月		26	水		26	土		26	火		26	火	
27	土	【臨時】理事会18:00～	27	火		27	木		27	日	HP契約更新 まちづくり・ひとづくりシンポジウム	27	水		27	水	
28	日		28	水		28	金		28	月		28	木	地域福祉の担い手養成講座9:30～	28	木	
29	月		29	木		29	土		29	火					29	金	
30	火		30	金	地域デビュー講座(ふれ大32期生)	30	日	かわら版(餅つき)原稿寄稿	30	水					30	土	
31	水					31	月		31	木					31	日	

※7. エコウォーキングのイベントは活動の趣旨や事業の位置付けを見直し各回コースを変え今後も継続する。
※8. ボーイスカウト事業連携は事務局にて打合せ要調整。候補は6月ザリガニ釣り<取り?>、9月スカウトデー。
※9. 『田お越し』『代掻き』について2018年度(初年度)はオイコスメンバ参加不可。田植え前の『泥んこ運動会』企画について初年度は様子見として見送る。
※10. 市および市教育委員会後援申請は活動実施日の30日前までに「後援承認申請書」または「共催承認申請書」に次の書類を添え提出。「事業計画書」「収支予算書」「会則約款等」「役員名簿」「チラシ・ポスター等の事業内容の分かる資料」
※11. イベント開催後、遅くとも次の定例会にて反省会(振り返り)を実施すること。
※12. オイコス主要事業は各取り纏め責任者を中心に委員会(検討メンバ)を招集して事業企画および準備を進める。委員会での検討事項および懸案事項は、理事会・月例会と同様に議事録をすみやかに展開し情報共有を図ること。
※13. やちよ市民活動サポートセンター
【開所】日・火・水・金：09:00～17:00、土：13:00～21:00。【休所】毎週月・木曜日、年末年始(12月29日～1月3日)。

Ⅱ 平成30年度事業の実施に関する事項

単位: 円

項番	事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従業者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額
1	(1)地域環境の保全を図るための自然環境調査評価事業	花輪川の環境保全(水質、歩道、花壇、中州整備)　(八千代アダプト)	毎月 第2日曜 必要に応じ他の休日	花輪川遊歩道河川内中洲及び流水	会員 延べ１４0名	一般市民 流域住民	90,000
2	(2)自然環境に関する意識開発のための教育支援事業	川の学校	７月28,29 台風１２号のため中止				20,000
3	(3)地域のホタル等の水辺の動植物調査および棲息環境の保全・改善事業						
		ホタル観察会	8月4日(土)	石神谷津	会８名	一般市民 15名	0
4	(4)地域の里山自然保全の河川等の水質浄化及び湿地帯、休耕田の有効利用事業	米づくり	4月～10月毎月	島田谷津	延べ40名	行事参加者 350名	210,000
		収穫祭	12月16日 (日)	やちよ農業交流センター	20名	行事参加者 60名	35,000
5	(5)まちづくり活動に係る行政及び諸団体との協働及びネットワーク構築事業	花輪川エコウォーキング	10月21(日), 31年3月24日 (日)	八千代市周辺～桑納川～花輪川	延22名	夫々一般市民 60名	15,000
		市民活動団体連合会、市民活動フェスティバル’１8に参加	通年	八千代市内	延べ40名 以上	一般市民	31,000
		広報誌かわら版発行	年3回（6,9,2月）	事務局	6名	一般市民	52,000
		ホームページ保守	通年	事務局	2名	一般市民	7,000
						事業合計	460,000

特定非営利活動法人八千代オイコス

平成30年活動計算書[特定非営利活動に係る事業]

平成30年4月1日～31年3月31日

単位円

科目	金額(単位:円)		
Ⅰ 経常収入			
社員受取会費	30,000		
受取寄付金	77,680		
受取事業参加費	93,250	200,930	
受取助成金			
子どもゆめ基金助成金（子ども達と米づくり体験）	206,000		
八千代市市民活動団体支援金	81,044		
助成金合計		287,044	
受取利息		4	
当期収入合計			487,978
Ⅱ 経常支出			
①地域環境の保全を図るための自然環境調査・評価事業			
よみがえれ花輪川事業			
資材・水質調査・消耗品合計	46,820		
人件費・交通費・謝礼	35,000		
保険料・郵便	8,750		
①事業合計		90,570	
②自然環境に関する意識開発のための教育支援事業			
川の学校			
資材・消耗品	18,951		
人件費・交通費・謝礼	0		
保険・郵便・報告書作成関係費	0		
会場等使用料	0		
②事業合計		18,951	
③地域のホタル等の水辺の動植物調査・環境保全・改善事業			
ホタル観察会	0		
③事業合計		0	
④地域の里山自然保全のための湿地帯、休耕田の有効利用事業			
米づくり事業	210,470		
収穫祭	34,712		
④事業合計		245,182	
⑤まちづくり活動に係るネットワーク構築事業			
花輪川～神納川エコウォーキング	14,365		
市民活動団体参加会費	31,525		
会報・広報誌の発行	52,070		
ホームページ	6,847		
⑤事業合計		104,807	
事業費合計			459,510
⑥管理費			
事務用品	1,749		
通信費	8,919		
印刷費	2,170		
交通費	2,832		
会議費	4,611		
管理費合計		20,281	
当期支出合計			479,791
Ⅲ収支差額			
当期収支差額			8,187
前期繰越金			663,638
当期前受金			0
次期繰越額			671,825

特定非営利活動法人八千代オイコス

平成30年度貸借対照表

平成31年3月31日現在

単位円

科目		当年度残高	前年度残高	変化額
Ⅰ資産の部				
	現金	20,000	9,181	10,819
	預金	651,825	654,457	△ 2,632
	未収入金	0	0	0
	立替金	0	0	0
	仮払金	0	0	0
	有価物(切手・ハガキ等)	1,650	2,846	△ 1,196
	合計	673,475	666,484	6,991
Ⅱ負債の部				
	未払金	0	0	
	預り金	0	0	
	前受金	0	0	
	借入金	0	0	
	合計			
Ⅲ正味財産の部				
	正味財産	673,475	666,484	6,991
	(うち当期収支差額)			
Ⅳ負債及び正味財産合計		673,475	666,484	6,991

財産目録

平成31年3月31日現在　　（単位:円）

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】		【流動負債】	0
現金	20,000	短期借入金	0
普通預金(千葉銀行新八千代支店)	651,825	未払い費用	0
前払費用(はがき、切手類)	1,650	前受金	0
ハガキ: 往復ハガキ 10枚=1240円			
切手: 82円5枚=410			
短期貸付金	0		
その他流動資産	0		
【固定資産】	0	【固定負債】	0
(有形固定資産)	0		
土地・建物			
備品			
車両運搬具			
減価償却累計額			
(無形固定資産)	0		
営業権			
減価償却累計額			
特許権			
(投資等)	0		
長期貸付金			
敷金・保証金			
その他			
資産合計	673,475	負債合計	0
正味財産			673,475

上記以外に中古物置3基、草刈機、炭焼釜、バーベキューセット、パソコン・データプロジェクタ、ノート型ＰＣ、スキャナその他大工道具、スコップ、バケツ箒等を所有しているが、評価額微小のため資産計上せず。

平成３０年度監査結果報告書

平成 31 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人八千代オイコス

川瀬純一代表理事　殿

監事　野口和子

特定非営利活動法人八千代オイコスの平成30年度の事業運営及び会計に関しては計算書、出納帳、領収書などの関係書類を詳しく調査した結果、法令及び定款に違反する事実はなく、監査結果において指摘するべき事項はありません。

以上ご報告申し上げます。

２０１９年度特定非営利活動に係る事業計画

特定非営利活動法人八千代オイコス

Ⅰ　事業実施の方針

●定例会、花輪川の作業の日程については昨年度に引き続き、原則第２日曜日の開催とする。又それに伴う理事会は原則として定例会一週間前の土曜日とし、会運営の充実と会員の団結を図って行く。
●会報「オイコスかわら版」は本年度も年３回の発行を予定すると共に、HP の充実にも力を注ぎたい。
●助成金、補助金については八千代オイコス活動資金として、本年度も引き続き八千代市「市民活動団体支援金交付制度」及び「コープみらい財団」を活用して行きたい。

本年はオイコス設立１８年目を迎え、更に来年度２０２０年は役員改選年度である。これを機にオイコス基本事業、組織構築の再点検及び見直しを計り、新しい展開を進めたい。

第一に印旛沼関連事業として、過去多方面に連携を結び行政・市民団体とのつながりを以って活動を行って来たが、その後連携先の活動の停滞や行政の組織変化に伴い活動が立ち消えとなったものも多く、それらの結びつきの整理を行いたい。又、会員の勉強会により活動の歴史を学び活動意識の共有化を計りたい。
第二に「川の学校」は１１回を数え、“川で遊び、川に学ぶ」は定着した。
しかしオイコスの組織的問題（高齢化）による対応力カバーと応募者の参加日を選べる方式を考慮し、開校日を一日とし２回の開催日とする。
一方、昨年スタートの「子どもたちと米づくり体験」は募集数にやや問題あったとの反省を踏まえ本事業を今年の重要課題として取り組みたい。

これらは今後のオイコスの指標を＜子ども達の地域教育の場＞作りとしての重点方針として進めて行きたい。
第三に例月の川作業の内容を計画的な活動として進める。
第四に会員の目的意識向上の勉強会を計画する。

１．地域環境の保全に係る事業を図るための自然環境調査・評価事業
(1) よみがえれ花輪川事業　＜印旛沼の環境を良くする活動を基本理念とする＞
① 川作業の年間プログラムを立て、推進担当を中心にすすめる。
② ヤナギモ等の水草の復活促進を計画。
③ 例年に引き続き、花壇・遊歩道の整備を実施。市民の為の遊歩道として側道の美観活動を行う。
④ 定例川作業時に水質検査（簡易な検査）を行い記録を管理する。

２．自然　環境に関する意識開発のための教育支援事業
(1) 川の学校 in 花輪川
① 八千代市、教育委員会、学校と連携を保ち協力を要請して行く
② 大学生（ボーイスカウト）と連携を図る。
(2) 子どもと大人が参加の「米づくり体験」の定着化。
(3) 春、秋のエコウォーキングの継続。
昨年のチームを主に内容の検討、企画をすすめる。
３．地域のホタルの棲息環境の保全・観測調査
(1) 石神谷津に於いて８月３日（土）ホタル観賞会を実施予定。
(2) 八千代市「ほたるの里づくり実行委員会」の運営にオイコス会員数名が参画。

4．休耕田の有効利用

(1) 米づくり

神久保で長年モチゴメの耕作を続けたが、昨年より島田谷津の保全も兼ねて実習の地として借りた休耕田を農業体験の学びの場とする。

5．まちづくり活動に係る行政、諸団体との協働及びネットワーク構築事業

(1) 千葉県、八千代市行政との協働

千葉県環境生活部県民交流・文化課、八千代市環境保全課など関係各課と連絡を取りながら予定された事業を展開して行く。

(2) 八千代市市民活動サポートセンター、八千代市ほたるの里づくり実行委員会との連携

「市民活動フェスティバル」及び「地域デビュー講座」等に協力すると共に、ほたるの里づくり実行委員会の開催する事業、市民連合会にも引き続き積極的に参加して行く。

(3) 市民活動団体との連携

千葉県及び八千代市で活動する市民団体とも協力し、それらの主催するイベントには必要に応じて参加してゆくこととする。

特に、実行委員として３回目を実施した「八千代新川千本桜まつり」に参加したが、今後も八千代市のメイン行事育成の為、協力を計って行きたい。

以上

2019年度活動計画表

凡例：花輪川、米づくり、祝祭日、その他

4月			5月			6月			7月			8月			9月		
1	月	広報やちよ(米作)掲載	1	水	即位の日	1	土	理事会14:00～ かわら版第40号発行 1%支援金交付投票開始	1	月	広報やちよ掲載(川学校)	1	木		1	日	かわら版第41号発行
2	火		2	木	国民の休日	2	日	田んぼ草取り①	2	火		2	金		2	月	
3	水		3	金	憲法記念日	3	月		3	水		3	土	ホタル観賞会＠石神 19:00～	3	火	
4	木	イオン支給贈呈式16:00～	4	土	みどりの日 田植え準備9:00～ 理事会14:00～	4	火		4	木		4	日	川の学校in花輪川(2回目)	4	水	
5	金		5	日	こどもの日	5	水	農業交流センタ予約(川学校②)	5	金		5	月		5	木	
6	土	理事会14:00～	6	月	振替休日 田植え9:00～	6	木		6	土	理事会14:00～	6	火		6	金	
7	日	かわら版(春エコ)原稿寄稿	7	火		7	金		7	日		7	水		7	土	理事会14:00～
8	月		8	水		8	土		8	月		8	木		8	日	川作業9:00～ 定例会議13:00～ チラシ(秋エコ)仕分け かわら版(自然観察会)原稿寄稿
9	火		9	木		9	日	川作業9:00～ 定例会議13:00～	9	火		9	金		9	月	
10	水		10	金		10	月		10	水		10	土	理事会14:00～ かわら版(草取り)原稿寄稿	10	火	
11	木	イオンデー17:00～	11	土	イオンデー17:00～	11	火	イオンデー17:00～	11	木	イオンデー17:00～	11	日	山の日 イオンデー17:00～	11	水	イオンデー17:00～
12	金		12	日	川作業9:00～ 定例会議13:00～	12	水		12	金		12	月	振替休日	12	木	
13	土		13	月		13	木		13	土		13	火		13	金	
14	日	【中止】川作業9:00～ 生物調査(春)10:00～ 第19回総会13:00～ 勉強会15:00～ 公募(米作)締切り	14	火		14	金		14	日	川作業9:00～ 定例会議13:00～	14	水		14	土	
15	月		15	水		15	土		15	月	海の日 田んぼ草取り③ 自然観察会(体験学習) 広報やちよ掲載(ホタル)	15	木		15	日	稲刈り
16	火	参加者(米作)確定連絡	16	木		16	日	かわら版(草取り)原稿寄稿	16	火	公募(川学校)締切り	16	金		16	月	敬老の日
17	水		17	金	広報やちよ(川学校)掲載依頼	17	月		17	水		17	土	かわら版(ホタル)原稿寄稿 広報やちよ(秋エコ)掲載依頼	17	火	
18	木		18	土		18	火		18	木	参加者(川学校)確定連絡	18	日	川作業9:00～ 定例会議13:00～ かわら版(川学校)原稿寄稿	18	水	
19	金		19	日		19	水		19	金		19	月		19	木	
20	土		20	月	かわら版(田植え)原稿寄稿	20	木		20	土		20	火		20	金	
21	日	米づくり説明会10:00～ 13:00(ｽﾀｯﾌ9:30～)	21	火		21	金	緑化公社苗配布(仮)	21	日	川作業(最終)会場整備 川学校最終打合せ 13:00～ かわら版(草取り)原稿寄稿	21	水		21	土	
22	月		22	水		22	土		22	月		22	木		22	日	
23	火		23	木		23	日		23	火	1%支援金交付投票締切	23	金		23	月	秋分の日
24	水		24	金		24	月		24	水		24	土		24	火	
25	木		25	土		25	火		25	木		25	日		25	水	
26	金		26	日		26	水	チラシ(川学校)仕分け 9:00～	26	金		26	月		26	木	
27	土		27	月		27	木		27	土		27	火		27	金	
28	日		28	火		28	金		28	日	川の学校in花輪川(1回目)	28	水		28	土	
29	月	昭和の日	29	水	農業交流センタ予約(川学校①)	29	土		29	月		29	木		29	日	かわら版(稲刈り)原稿寄稿
30	火	退位の日	30	木		30	日	田んぼ草取り②	30	火		30	金		30	月	
			31	金	後援申請(川学校)承認 広報やちよ(ホタル)掲載依頼				31	水		31	土	川の学校慰労会			

※1. 広報やちよ「市民伝言板」は、年（1～12月）原則3回まで（米づくり、川学校、ホタル観賞、秋エコ、春エコ）。
締め切りは広報発行日の約45日前。広報公聴課483-1151(代表)。
※2. 農業交流センタ研修室の予約申請方法について、一般は利用日の2ヶ月前、農業関係者は3ヶ月前。
利用料金：540円～/時間。開館時間は9:00～。駐車場：普通車109台。
※3. オイコス活動始業時刻4月～10月は9:00～、11月～3月は9:30～。
※4. 緑化公社：6月下旬はサルビアと小菊、11月中旬はパンジーに苗を配布。
※5. 川の学校関連詳細スケジュールは別途整理（広報～募集～受付～締切り、後援依頼手続き、チラシ印刷･配布）。
①１日コースを２回開催する。

2019年度活動計画表

凡例：花輪川、米づくり、祝祭日、その他

10月			11月			12月			1月			2月			3月		
1	火	広報やちよ(秋エコ)掲載	1	金	「コープみらい」助成金申請	1	日		1	水	元旦	1	土	理事会14:00～ かわら版第42号発行	1	日	広報やちよ(春エコ)掲載
2	水		2	土		2	月		2	木		2	日		2	月	
3	木		3	日	文化の日 かわら版(秋エコ)原稿寄稿	3	火		3	金		3	月		3	火	
4	金		4	月	振替休日	4	水		4	土		4	火		4	水	
5	土	理事会14:00～	5	火		5	木		5	日		5	水	コープみらい助成金採択	5	木	
6	日	脱穀	6	水		6	金		6	月		6	木		6	金	
7	月		7	木		7	土	理事会14:00～ 忘年会17:00～	7	火		7	金		7	土	新川千本桜まつり(仮)
8	火		8	金		8	日	川作業9:30～ 定例会議13:00～	8	水		8	土		8	日	新川千本桜まつり(仮)
9	水		9	土	理事会14:00～ 緑化公社苗配布(仮)	9	月		9	木		9	日	川作業9:30～ 定例会議13:00～ チラシ(春エコ)仕分け	9	月	
10	木		10	日	市民活動フェスティバル(仮)	10	火		10	金		10	月		10	火	
11	金	イオンデー17:00～	11	月	イオンデー17:00～	11	水	イオンデー17:00～	11	土	理事会14:00～ イオンデー17:00～	11	火	建国記念の日 イオンデー17:00～	11	水	チラシ(米作)仕分け 【不開催】イオンデー
12	土		12	火		12	木		12	日	川作業9:30～ 定例会議13:00～	12	水		12	木	
13	日	川作業9:00～ 定例会議13:00～	13	水		13	金		13	月	成人の日	13	木		13	金	
14	月	体育の日 田んぼの片付け(仮)9:00～	14	木		14	土	餅つき会準備14:00～	14	火		14	金		14	土	理事会14:00～
15	火	公募(秋エコ)締切り	15	金		15	日	餅つき会9:00～ (ｽﾀｯﾌ8:30～)	15	水		15	土		15	日	川作業9:30～ 定例会議13:00～
16	水	農業交流センタ(餅つき)予約	16	土		16	月		16	木	広報やちよ(春エコ)掲載依頼	16	日	広報やちよ(米作)掲載依頼	16	月	
17	木		17	日	川作業9:30～ 定例会議13:00～ 籾すり(精米)15:30～	17	火		17	金		17	月		17	火	公募(春エコ)締切り
18	金		18	月		18	水		18	土		18	火		18	水	
19	土		19	火		19	木		19	日		19	水		19	木	
20	日	秋のエコウォーキング かわら版(脱穀)原稿寄稿	20	水		20	金		20	月		20	木	農業交流センタ(米作)予約	20	金	春分の日
21	月		21	木		21	土		21	火		21	金	後援申請(米作)承認	21	土	
22	火	即位礼正殿の儀	22	金		22	日		22	水		22	土		22	日	春のエコウォーキング
23	水		23	土	勤労感謝の日	23	月	平成の天皇誕生日	23	木		23	日	天皇誕生日	23	月	
24	木		24	日	かわら版(ｻﾎﾟｾﾝ祭り)原稿寄稿	24	火		24	金		24	月	振替休日	24	火	
25	金		25	月		25	水		25	土		25	火		25	水	
26	土		26	火		26	木		26	日	HP契約更新	26	水		26	木	
27	日		27	水		27	金		27	月		27	木		27	金	
28	月		28	木		28	土		28	火		28	金		28	土	
29	火		29	金		29	日	かわら版(餅つき)原稿寄稿	29	水		29	土		29	日	
30	水		30	土		30	月		30	木					30	月	
31	木					31	火		31	金					31	火	

※6. オイコスかわら版発行：3回／年。発行一ヶ月前を原稿締め切り期限とする。
記事担当者は、行事終了10日以内に寄稿および、参加者へ活動当日に寄稿を依頼して活動2週間以内に取り纏める。
①6月1日発行(新年度号)：春のｴｺｳｫｰｷﾝｸﾞ、総会、田植え・草取り、川作業、1％支援要請etc。
②9月1日発行：田の草取り、川の学校特集号、ホタル観賞会etc。
③2月1日発行(新年号)：稲刈り～餅つき、秋のｴｺｳｫｰｷﾝｸﾞ、市民活動ﾌｪｽﾃｨﾊﾞﾙ、ｲｵﾝﾃﾞｰ、川作業etc。
※7. エコウォーキングのイベントは活動の趣旨や事業の位置付けを見直し各回コースを変え今後も継続する。
※8. ボーイスカウト事業連携は事務局にて打合せ要調整。候補は6月ザリガニ釣り〈取り?〉、9月スカウトデー。
※9. 『田お越し』『代掻き』について2018年度(初年度)はオイコスメンバ参加不可。田植え前の『泥んこ運動会』企画について初年度は様子見として見送る。
※10. 市および市教育委員会後援申請は活動実施日の30日前までに「後援承認申請書」または「共催承認申請書」に次の書類を添え提出。「事業計画書」「収支予算書」「会則約款等」「役員名簿」「チラシ・ポスター等の事業内容の分かる資料」
※11. イベント開催後、遅くとも次の定例会にて反省会(振り返り)を実施すること。
※12. オイコス主要事業は各取り纏め責任者を中心に委員会(検討メンバ)を招集して事業企画および準備を進める。
委員会での検討事項および懸案事項は、理事会・月例会と同様に議事録をすみやかに展開し情報共有を図ること。
※13. やちよ市民活動サポートセンター
【開所】日・火・水・金：09:00～17:00、土：13:00～21:00。【休所】毎週月・木曜日、年末年始(12月29日～1月3日)。

Ⅱ 2019年度事業の実施に関する事項

単位: 円

項番	事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従業者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額
1	(1)地域環境の保全を図るための自然環境調査評価事業	花輪川の環境保全(水質、歩道、花壇、中州整備)　(八千代アダプト)	毎月 第2日曜 必要に応じ他の休日	花輪川遊歩道河川内中洲及び流水	延べ150名	一般市民 流域住民	55,000
2	(2)自然環境に関する意識開発のための教育支援事業	川の学校	夏休期間2019年 7月28日(日)及び8月4日(日)	花輪川	延べ30名	行事参加者 延べ60名	74,000
3	(3)地域のホタル等の水辺の動植物調査および棲息環境の保全・改善事業						
		ホタル観察会	2019年8月3日(土)	石神谷津	8名	一般市民 15名	1,000
4	(4)地域の里山自然保全の河川等の水質浄化及び湿地帯、休耕田の有効利用事業	米づくり	4月～10月毎月	島田谷津	延べ80名以上	行事参加者 延べ300名	120,000
		収穫祭	2019年12月15日(日)	やちよ農業交流センター	20名	行事参加者 50名	40,000
5	(5)まちづくり活動に係る行政及び諸団体との協働及びネットワーク構築事業	花輪川エコウォーキング	2019年10月20日(日), 2020年3月22日(日)	八千代市周辺～桑納川～花輪川	延べ20名	夫々一般市民 30名	15,000
		市民活動団体連合会、市民活動フェスティバル'19に参加	通年	八千代市内	延べ40名以上	一般市民	20,000
		広報誌かわら版発行	年3回	事務局	6名	一般市民	50,000
		ホームページ保守	通年	事務局	2名	一般市民	10,000
						事業合計	385,000

特定非営利活動法人八千代オイコス

2019年度活動予算書[特定非営利活動に係る事業]

2019年4月1日～2020年3月31日

単位円

科目	金額(単位:円)		
Ⅰ 経常収入			
社員受取会費	30,000		
受取寄付金	60,000		
受取事業参加費	140,000	230,000	
受取助成金			
コープみらい財団助成金	107,000		
八千代市市民活動団体支援金	80,000		
助成金合計		187,000	
受取利息			
当期収入合計			417,000
Ⅱ 経常支出			
①地域環境の保全を図るための自然環境調査・評価事業			
よみがえれ花輪川事業			
資材・水質調査・消耗品合計	20,000		
人件費・交通費・謝礼	35,000		
保険料・郵便	10,000		
①事業合計		65,000	
②自然環境に関する意識開発のための教育支援事業			
川の学校			
資材・消耗品	20,000		
人件費・交通費・謝礼	20,000		
保険・郵便・報告書作成関係費	30,000		
会場等使用料	4,000		
②事業合計		74,000	
③地域のホタル等の水辺の動植物調査・環境保全・改善事業			
ホタル観察会	1,000		
③事業合計		1,000	
④地域の里山自然保全のための湿地帯、休耕田の有効利用事業			
米づくり事業	120,000		
収穫祭	40,000		
④事業合計		160,000	
⑤まちづくり活動に係るネットワーク構築事業			
花輪川～神納川エコウォーキング	15,000		
市民活動団体参加会費	20,000		
会報・広報誌の発行	40,000		
ホームページ	10,000		
⑤事業合計		85,000	
事業費合計			385,000
⑥管理費			
事務用品	2,000		
通信費	17,000		
印刷費	5,000		
交通費	3,000		
会議費	5,000		
管理費合計		32,000	
当期支出合計			417,000
Ⅲ収支差額			
当期収支差額			0
前期繰越金			671,825
当期前受金			
次期繰越額			671,825